

令和元年第9回富山県教育委員会議事日程

8月22日（木）午後1時00分

教育委員会室

1 会議録の承認について

令和元年6月28日開催の令和元年第7回富山県教育委員会会議録の承認について

令和元年7月12日開催の令和元年第8回富山県教育委員会会議録の承認について

2 報告事項

(1) 国の登録有形文化財（建造物）の登録について

(2) 平成31年3月県内中学校卒業生進路状況調査結果及び平成31年3月県内高等学校卒業生進路状況調査結果について

3 その他

今後の教育委員会等の日程について



4 議決事項

議案第25号 富山県立山荘指定管理候補者選定委員会委員任命の件

国の登録有形文化財（建造物）の登録について

7月19日(金)に開催された国の文化審議会において、本県の次の建造物を国の登録文化財（建造物）に登録するよう文部科学大臣に答申がされましたのでご報告いたします。

1 登録の概要

名 称	きゅうふしきこううがんさんごうがんべきすいへいひきこみしき 旧伏木港右岸三号岸壁水平引込式クレーン	
所在地	射水市庄西町二丁目2573番 (伏木富山港伏木地区右岸第3号岸壁)	
所有者	伏木港右岸3号クレーン保存会 (代表会社 伏木海陸運送株式会社) ※平成31年1月25日付で県から譲渡	
建築年	昭和43年3月	
設計・施工	住友重機械工業(株)	
特 徴	<ul style="list-style-type: none"> ・陸揚げ作業の効率化のため昭和43年に富山県が建設(平成26年に使用を停止) ・設置当時、日本海側最大規模を誇り、伏木富山港伏木地区の隆盛を支えた「マンモスクレーン」の異名で親しまれてきたクレーン ・港湾施設の陸揚げ専用クレーン設備として全国初の登録 既登録2件(長崎県):造船用クレーン ・長く後世に伝えるため保存会が取得し、現在、具体的な保存・活用方法を検討中 	

2 登録の意義

- (1) 所有者のみならず、県民が、地域の身近な文化資産の価値や魅力を再発見・再認識するとともに、地域の宝・誇りとして末永く保存・継承していくための契機となる。
- (2) 開港120周年を迎えた伏木港の繁栄の歴史を物語る構造物として、地域固有の優れた歴史的・文化的な資源として保存されることで、住民全体でまちづくりや観光などへの積極的な活用の推進に繋がる。

【参 考】これまでの県内の登録文化財(建造物)

登録有形文化財(建造物) 富山県庁舎本館など 66箇所138件

※今回の登録で県内の登録文化財(建造物)総数は合計67箇所139件となる

平成 31 年 3 月県内中学校卒業生進路状況調査結果

令和元年 8 月 22 日
県立学校課

平成 31 年 3 月に県内の中学校(国立 1 校、公立 79 校 1 分校、私立 1 校)を卒業した者について、文部科学省の学校基本調査に合わせて令和元年 5 月 1 日現在における進路状況を調査した結果は、次のとおりである。

なお、全国順位は学校基本調査によるものである。

1 卒業生の進路状況

- ・県内中学校卒業生数は 9,552 人(男子 4,887 人、女子 4,665 人)で、前年より 104 人減少した。
- ・高等学校等(高等学校、高等専門学校及び特別支援学校高等部)への進学者数は 9,472 人(男子 4,835 人、女子 4,637 人)で、前年より 122 人減少した。高等学校等進学率は 99.2%(前年 99.4%)で、全国第 8 位(前年第 4 位)である。
- ・就職者数(表 1)の d、e、j、k の合計)は 16 人で、前年と同じであった。就職率は 0.2%(前年同率)であった。

<表 1> 卒業生の進路状況

各年 3 月	実 数 (人)											割 合 (%)					
	卒業生 a	高等学校 等進学者 b	専修学校等進学者・入学者 c			就職者等				その他 h	不詳 死亡 i	(再掲)		高等学校 等進学率		専修 学校等 進学者 ・ 入学率 c/a	就職率 (d+e+j+k) /a
			専修学校 (高等課程)	専修学校 (一般課程) 等	公共職業 能力開発 施設 等	自営 業主 等 d	無期雇 用労働 者 e	有期雇 用労働 者 f	臨時 労働 者 g			bcの うち 就職者 j	fのうち雇 用契約期間 が1年以上 かつフルタ イム勤務相 当の者 k	富山県 b/a	全国 (96.6)		
H27	10,189	10,101 (10,041)	1	2	1	19				65	0	1	-	99.1 (98.5)	98.5 (96.6)	0.0	0.2
H28	10,095	9,995 (9,938)	5			24				71	0	3	-	99.0 (98.4)	98.7 (96.6)	0.0	0.3
H29	10,111	10,038 (9,994)	1	2	0	15				54	1	2	-	99.3 (98.8)	98.8 (96.4)	0.0	0.2
H30	9,656	9,594 (9,532)	0			4	7	1	5	45	0	4	1	99.4 (98.7)	98.8 (96.3)	0.0	0.2
H31	9,552	9,472 (9,369)	3	0	1	1	11	4	4	56	0	2	2	99.2 (98.1)	98.8 (95.8)	0.0	0.2

(注) ・ () 内は高等学校通信制課程への進学者を除いた数値である。
・平成30年度より学校基本調査において「就職者」が「就職者等」に変更された。
・平成29年度以前の「就職者等」の数値は、「就職者」(就職進学者を除く)の数値である。
・「就職率」については、平成29年度以前の考え方と変更はない。

2 高等学校等進学状況

- ・主な進路先は、高等学校全日制が 8,745 人(前年 8,946 人)、高等学校定時制が 295 人(前年 262 人)、高等専門学校が 247 人(前年 254 人)などとなっている。

<表 2> 高等学校等進学状況

各年 3 月	区 分	進学者計	高等学校			高等専門 学 校	特 別 支 援 学 校 高 等 部
			全日制	定時制	通信制		
H26	実 数(人)	9,968	9,278	303	38	269	80
	進学率(%)	99.1	92.2	3.0	0.4	2.7	0.8
H27	実 数(人)	10,101	9,363	319	60	282	77
	進学率(%)	99.1	91.9	3.1	0.6	2.8	0.8
H28	実 数(人)	9,995	9,263	313	57	282	80
	進学率(%)	99.0	91.8	3.1	0.6	2.8	0.8
H29	実 数(人)	10,038	9,372	266	44	263	93
	進学率(%)	99.3	92.7	2.6	0.4	2.6	0.9
H30	実 数(人)	9,594	8,946	262	62	254	70
	進学率(%)	99.4	92.6	2.7	0.6	2.6	0.7
H31	実 数(人)	9,472	8,745	295	103	247	82
	進学率(%)	99.2	91.6	3.1	1.1	2.6	0.9

(注) 端数処理のため、各進学率を合計しても進学者計の進学率と一致しない場合がある。

平成 31 年 3 月県内高等学校卒業生進路状況調査結果

令和元年 8 月 22 日
県立学校課

平成 31 年 3 月に県内の高等学校(公立 41 校 2 分校、私立 10 校)を卒業した者について、文部科学省の学校基本調査に合わせて令和元年 5 月 1 日現在における進路状況を調査した結果は、次のとおりである。
なお、全国順位は学校基本調査によるものである。

1 卒業生の進路状況

- ・高等学校卒業生数は 9,142 人(男子 4,681 人、女子 4,461 人)で、前年より 53 人減少した。
- ・大学等(大学学部、短大本科、大学・短大通信制課程、放送大学、大学・短大別科、高等学校専攻科及び特別支援学校高等部専攻科)への進学者数は 4,822 人で、前年より 52 人増加した。大学等進学率は 52.7%(前年 51.9%)で、全国第 17 位(前年 22 位)である。
- ・専修学校等への進学・入学者数は 1,925 人である。無認可の予備校・私塾等進学者数を加えると、2,219 人で、前年より 54 人減少した。
- ・就職者数(就職者 d:1,942 人と就職進学者 i:8 人の合計)は 1,950 人で、前年より 67 人減少した。就職率は 21.3%で前年より 0.6 ポイント低下した。

<表 1> 卒業生の進路状況

各年 3 月	実 数 (人)											割 合 (%)					
	卒業生 a	大学等 進学者 b	専修学校等進学・入学者 c			就職者 d		一時的 就業者 e	左記以外の者		不詳 死亡 h	(再掲)b,cの うち就職者 i		大学等 進学率 b/a	専修 学校等 進学・ 入学率 c/a	就職率 (d+i)/a	進学と 就職の 割合 (b+c+d+i)/a
			専修学校 (専門課 程)	専修学校 (一般課 程)等	公共職業 能力開発 施設等	正規	非正規		無認可 の予備 校・私 塾等 f	その他 g		正規	非正規				
H27	9,365	4,870 (4,870)	1,668	476	144	2,061	2	37	—	107	0	18	0	52.0 (52.0)	24.4	22.2	98.5
			2,288			2,063				107		18					
H28	9,161	4,762 (4,761)	1,512	516	128	2,076	7	33	—	127	0	8	1	52.0 (52.0)	23.5	22.8	98.3
			2,156			2,083				127		9					
H29	9,115	4,760 (4,758)	1,550	517	123	2,024	3	44	—	94	0	7	0	52.2 (52.2)	24.0	22.3	98.5
			2,190			2,027				94		7					
H30	9,195	4,770 (4,768)	1,544	341	153	2,000	14	26	235	112	0	3	0	51.9 (51.9)	22.2	21.9	98.5
			2,038			2,014				347		3					
H31	9,142	4,822 (4,817)	1,525	259	141	1,939	3	16	294	143	0	8	0	52.7 (52.7)	21.1	21.3	98.3
			1,925			1,942				437		8					

- (注) ・ () 内は大学・短期大学通信教育部及び放送大学への進学者を除いた数値である。
 ・「一時的就業者 e」は、アルバイト等、臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者である。
 ・「就職者 d」と「(再掲)b,cのうち就職者 i」の「正規」は正規の職員等で、「非正規」は正規の職員等でない者。
 ・無認可の予備校・私塾等に進学した者は、H29まで「専修学校(一般課程)等」に含めて計上していたが、H30に変更となった学校基本調査に合わせて「左記以外の者」に計上している。

2 大学等への進学状況

(1) 学校種別、設置者別の状況

- ・主な進学先は、大学学部は 4,048 人で前年より 30 人減少し、進学率では、0.1 ポイント低下の 44.3%となっている。うち国公立と私立では、それぞれ 21 人、9 人減少した。

<表2> 学校種別・設置者別の進学状況

各年3月	区 分	大学等 進学者	大 学 学 部				短期大学本科				その他
			計	国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	
H27	実 数(人)	4,870	4,086	1,235	307	2,544	710	0	41	669	74
	進学率(%)	52.0	43.6	13.2	3.3	27.2	7.6	0.0	0.4	7.1	0.8
H28	実 数(人)	4,762	4,017	1,222	303	2,492	655	1	31	623	90
	進学率(%)	52.0	43.8	13.3	3.3	27.2	7.1	0.0	0.3	6.8	1.0
H29	実 数(人)	4,760	4,047	1,262	359	2,426	645	2	30	613	68
	進学率(%)	52.2	44.4	13.8	3.9	26.6	7.1	0.0	0.3	6.7	0.7
H30	実 数(人)	4,770	4,078	1,172	407	2,499	622	0	24	598	70
	進学率(%)	51.9	44.4	12.7	4.4	27.2	6.8	0.0	0.3	6.5	0.8
H31	実 数(人)	4,822	4,048	1,095	463	2,490	701	3	34	664	73
	進学率(%)	52.7	44.3	12.0	5.1	27.2	7.7	0.0	0.4	7.3	0.8

(注) ・端数処理のため、各進学率を合計しても大学等進学者の進学率と一致しない場合がある。

・「その他」には、大学・短大通信制課程、放送大学、大学・短大別科、高等学校専攻科及び特別支援学校高等部専攻科を含む。

(2) 大学学部・短大本科の所在地別の状況

・富山県内に進学した者の割合は28.4%(前年24.9%)で、前年より3.5ポイント上昇した。県外については、関東地区が21.5%(前年21.8%)、中部地区が11.5%(前年12.0%)、近畿地区が9.6%(前年11.0%)などとなっている。

<表3> 所在地別の進学状況

各年3月	区 分	大学・短大 進学者総数	富山県	石川県	福井県	新潟県	関 東	中 部	近 畿	その他
H27	実 数(人)	4,796	1,265	846	108	168	1,070	597	589	153
	構成比(%)	100.0	26.4	17.6	2.3	3.5	22.3	12.4	12.3	3.2
H28	実 数(人)	4,672	1,155	856	107	174	1,095	588	533	164
	構成比(%)	100.0	24.7	18.3	2.3	3.7	23.4	12.6	11.4	3.5
H29	実 数(人)	4,692	1,263	855	98	172	1,042	583	518	161
	構成比(%)	100.0	26.9	18.2	2.1	3.7	22.2	12.4	11.0	3.4
H30	実 数(人)	4,700	1,168	1,027	90	147	1,026	565	517	160
	構成比(%)	100.0	24.9	21.9	1.9	3.1	21.8	12.0	11.0	3.4
H31	実 数(人)	4,749	1,347	959	99	152	1,021	544	456	171
	構成比(%)	100.0	28.4	20.2	2.1	3.2	21.5	11.5	9.6	3.6

(注) ・端数処理のため、各構成比を合計しても100.0%にならない場合がある。

(3) 大学学部・短大本科の学部系統別の状況

・学部系統別では、社会科学が30.8%(前年30.5%)と最も高く、次いで工学が17.4%(前年17.9%)、人文科学が11.7%(前年12.9%)などとなっている。

<表4> 学部系統別の進学状況

各年3月	区 分	大学・短大 進学者総数	人 文 科 学	社 会 科 学	理 学	工 学	農 学	保 健	家 政	教 育	その他
H27	実 数(人)	4,796	627	1,429	172	815	79	444	252	515	463
	構成比(%)	100.0	13.1	29.8	3.6	17.0	1.6	9.3	5.3	10.7	9.7
H28	実 数(人)	4,672	595	1,392	154	801	84	418	215	528	485
	構成比(%)	100.0	12.7	29.8	3.3	17.1	1.8	8.9	4.6	11.3	10.4
H29	実 数(人)	4,692	546	1,402	179	865	82	387	240	546	445
	構成比(%)	100.0	11.6	29.9	3.8	18.4	1.7	8.2	5.1	11.6	9.5
H30	実 数(人)	4,700	606	1,432	167	840	70	459	200	543	383
	構成比(%)	100.0	12.9	30.5	3.6	17.9	1.5	9.8	4.3	11.6	8.1
H31	実 数(人)	4,749	557	1,465	168	828	88	503	200	539	401
	構成比(%)	100.0	11.7	30.8	3.5	17.4	1.9	10.6	4.2	11.3	8.4

(注) ・系統別の区分内容は次のとおりである。

「農学」：農学、水産学

「保健」：医学、歯学、薬学、看護学、医療衛生学

・端数処理のため、各構成比を合計しても100.0%にならない場合がある。

3 専修学校等への進学・入学の状況

- ・専修学校等への進学・入学者 1,925 人のうち、医療関係が 23.0% (前年 24.4%) と最も高く、次いで衛生関係が 15.4% (前年 13.4%) で、工業関係が 15.0% (前年 14.2%) などとなっている。

<図 1> 専修学校等への進学・入学状況

医療関係	衛生関係	工業関係	認可を受けている 予備校	商業実務 関係	服飾 家政 関係	教育 関係	文化・ その他
23.0 (24.4)	15.4 (13.4)	15.0 (14.2)	13.0 (15.9)	11.1 (11.6)	3.5 (4.2)	2.2 (2.7)	14.6 (12.6)
					社会福祉関係	1.2(0.7)	
					農業関係	1.0(0.8)	

単位：%

- (注) ・ () 内は、前年度調査結果の数値である。
 ・端数処理のため、各割合を合計しても100.0%にならない場合がある。

4 就職の状況 (職業別)

(1) 県内・県外別の状況

- ・就職者 1,950 人の就職先を県内・県外別にみると、県内就職者は 1,858 人と県外就職者の 92 人を大きく上回り、県内就職割合は 95.3% (前年 94.1%) で全国第 2 位 (前年第 2 位) となっている。

(2) 職業別の状況

- ・就職者を職業別にみると、生産工程従事者が 55.5% (前年 56.1%) と最も高く、次いでサービス職業従事者が 8.5% (前年 7.9%)、事務従事者と専門的・技術的職業従事者が 7.7% (前年 7.1%、6.0%) などとなっている。

<図 2> 就職状況 (職業別)

生産工程従事者	サービス 職業従事 者	事務 従事者	専門的・ 技術的職 業従事者	建設・採掘 従事者	販売 従事者	保安職 業従事 者	輸送・ 機械運 転従事 者
55.5 (56.1)	8.5 (7.9)	7.7 (7.1)	7.7 (6.0)	7.1 (7.0)	4.4 (5.0)	3.2 (3.9)	2.3 (3.7)
						運搬・清掃等従事者	1.8(1.7)
						農林漁業従事者	1.2(0.6)
						その他	0.6(0.9)

単位：%

- (注) ・ () 内は、前年度調査結果の数値である。
 ・端数処理のため、各割合を合計しても100.0%にならない場合がある。

5 進路決定率

- ・進路決定率 (進学者と就職者の合計の割合) は、98.3% (前年 98.5%) となっている。

<表 5> 進路決定率

各年 3 月	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
割合 (%)	98.1	98.5	98.3	97.8	98.2	98.5	98.3	98.5	98.5	98.3

- (注) ・進路決定率は、表 1 における (b+c+d+f)/a で、H26 に本県独自に発表した指標である。

今後の教育委員会等の日程について

○ 令和元年9月6日（金） 13:00 予定

教育委員会 （教育委員会室）